

「国土交通省 公共事業コスト構造改革プログラム」

【施策名：(2)計画・設計から管理までの各段階における最適化 【3】管理の見直し】

ワンマン運転化のために可動式ホーム柵を採用

事業名：鉄道事業

概要：事業の効率化のため、可動式ホーム柵を設けてワンマン運転化を図った

効果

ワンマン運転化により車掌の省略が可能となり、人件費が削減

車両のドアと連動して開閉する可動式ホーム柵の設置により、ワンマン運転時の乗降客の安全を確保
(縮減額 20億円)

